

瀬戸内町

瀬戸内町地域女性団体連絡協議会

団体の紹介・活動の目的

瀬戸内町は、奄美大島の最南西端の地域と、加計呂麻島・請島・与路島からなります。

当協議会は、昭和47年に設立され、現在の会員は490名、役員17名、専門部会として、文化部・体育部・福祉部・事業部・交通安全部で構成されています。

人々が健康でより質の高い生活、安心して暮らせる地域の構築を目指し、男女平等等の推進、青少年の健全育成、地域社会の福祉増進など、行政・各種関係機関等と連携を図り、積極的に各種行事・ボランティアに参加・協力しています。

連携・協力している団体など

瀬戸内町役場、瀬戸内町教育委員会、瀬戸内警察署
各集落、古仁屋青年団、女子バレーボール連盟

活動の内容

- ・奄美シーカヤックマラソンin加計呂麻大会は、第1回目から協力し、郷土料理・生け花・島唄の生演奏などで選手の心や疲れを癒しています。
- ・親睦グラウンドゴルフ大会は、各地域女性団体及び各関係機関との親睦を図り、ぜんざい・漬物等のおもてなしも人気です。
- ・十五夜祭では、青年団と踊りの練習の中で伝統文化の継承を行い、力飯作り、接待協力を行い、地域の活性化を図っています。
- ・家庭教育紙「めばえ」は、月1回輪番制（小中学校・保育所・幼稚園・地女連）で発行し、町内の保育園児から中学生までの保護者及び関係機関に配布しています。

①



「シーカヤック大会」

シーカヤック大会での接待協力は、今年度で24回目の実施。郷土料理による心からのおもてなしを行っています。

②



「講演会での一時託児」

講演会中、教育委員会と協力して一時預かり託児所を実施。アダンの葉で作る風車・腕時計・指輪、貝殻のアクセサリ、折り紙の手裏剣・蝶々などの制作活動をし、安心して安全に過ごせる託児を行っています。

③



「親睦グラウンドゴルフ大会」

第8回親睦グラウンドゴルフ大会を実施。各女性団体・関係機関21チームの130名が参加し、笑いのある楽しい大会となっています。

④



「防災訓練（炊き出し）」

瀬戸内町防災訓練に参加。赤十字奉仕団として、炊き出し訓練の実演・講習を行い、参加者全員に非常食を配りました。